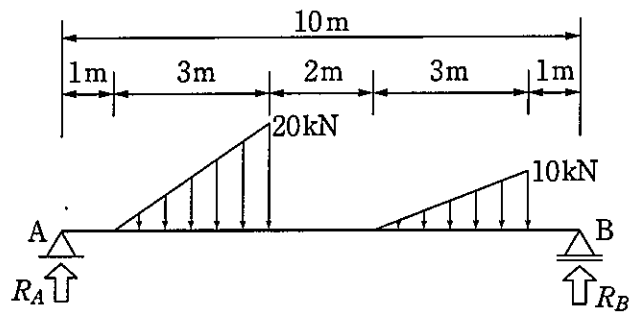


図のように、長さ10mの単純梁ABに荷重の最大値が20kNと10kNの二つの等変分布荷重が同時に作用するとき、支点Aにおける鉛直反力 $R_A$ の大きさはいくらか。

1. 22kN
2. 24kN
3. 25kN
4. 26kN
5. 28kN



正答 2

土中のある点における最大主応力が $\sigma_1$ 、最小主応力が $\sigma_3$ であるとき、この点における土の最大せん断応力 $\tau_{\max}$ を表す式として正しいのはどれか。

1.  $\tau_{\max} = \frac{\sigma_1 - \sigma_3}{4}$

2.  $\tau_{\max} = \frac{\sigma_1 - \sigma_3}{2}$

3.  $\tau_{\max} = \frac{\sigma_1 + \sigma_3}{2}$

4.  $\tau_{\max} = \sqrt{\sigma_1^2 - \sigma_3^2}$

5.  $\tau_{\max} = \sqrt{\sigma_1^2 + \sigma_3^2}$

正答	2
----	---